

第5学年3組 外国語活動学習指導案

授業者 : 村松宏樹 ALT : Jason

1. 日時 平成26年6月19日(木) 5時間目

2. 場所 5年3組教室

3. 単元名 Lesson 4 I like apples.

4. 単元目標

- ・好きなものや嫌いなものについて、積極的に伝えようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・好きなものや嫌いなものを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

5. 単元について

(1) 児童の実態

5年3組の児童は、男子18人、女子12人の合計30名のクラスである。これまでの外国語活動の様子を観察すると、ほとんどの子どもが楽しみながら活動することができている。普段の一斉授業では活躍の場を中々もてない子どもも、英語を話すことに対する抵抗は少なく、友達やALTに積極的に話しかけようとする姿を見ることが出来る。反面、自分が話すこと、活動することに意識がいきすぎて、友達の様子を見ていなかったり、友達の言っていることを聞こうとしていなかったりする一面も見られる。よって、本単元では、習得した表現を用いて情報を聞き出し、相手の考えを理解する活動を通して、心通い合うコミュニケーションの能力を高めるための力を養いたい。

また、本校では独自のCan doリストを作成した。本単元の前に、現状1学期で習得しておきたい力のうち、どの程度達成できているのかについてLesson2終了時点で自己評価させた。既習の2項目について共に○(とまどったり失敗したりするが、それなりにできる)以上の評価した児童の割合は87/90人(99.7%)となり、全ての項目が空白(今の自分には無理)の児童は1人もいないという結果になった。結果より、ほぼ全ての児童が学国語活動で学んだことについて、ある程度の達成感を得ているということがわかった。

加えて、学校で未習の項目についても○以上の評価をつけたのは68/90人(75.6%)であり、全項目に○以上の評価をつけた児童は41/90人(45.6%)であった。これは想定よりもずいぶん高い数値であり、学校において外国語活動が始まる前から、塾などにおいて既にある程度の慣れ親しみを得ていることが要因として考えられる。

以上の結果を踏まえて、本単元で学ぶことを既に理解している児童が積極的に授業に参加したいと思えるような単元を構想していきたい。また、本単元終了後、本単元に関連する項目に加えて、既習の項目においても、○が◎になるなど、結果が向上することを期待したい。

(2) 単元構想

本単元は5時間完了とし、第1時から第3時で好きかどうかをたずねる表現、Do you like~? Yes, I do./No, I don't.を学ぶ。人が全く知らない他人とコミュニケーションを取ろうとする際には、共通する話題や、何かに対しての共感できる考えが必要である。その共通した何かを探すための手段として重要なのが、自分が好きなものが、相手にとっても好きであるかを確かめる表現、即ちDo you like~?である。第1時では果物やスポーツといった単語を導入し、チャンツやキーワードゲームなどを通して、基本の表現を慣れ親しみながら習得させる。第2時では、前時に身につけた表現や単語を用いてインタビュー活動を行う。そして、会話の中で共感を得ることや、相手に対して知らなかった一面が見られることの楽しさやうれしさを、インタビュー活動を通して気付かせたい。

第1時、第2時で基本の表現を学んだ後、第3時でそれらを活用した実践的なアクティビティーを行う。第2時の終わりに学級にインタビューして調べてみたいことを、グループで考えさせる。まずはグループ内で選択肢を2つに絞り、(例:このクラスでは黒と白どっちが人気なのか調べよう このクラスでは嵐とSMAPどっちが人気なのか調べよう)次に誰が誰にインタビューするのかを分担する。自分たちで考えた内容でインタビューを行うことで、子ども達の英語を使いたいという意欲を高めることを期待したい。

その後、好きなものや好きではないものを表す表現、I like~, I don't like~を学ぶ。第4時に基本の表現を導入し、I like スピーチとして練習する。そして第5時、最終の活動では、友達がどんなことを考えているのかを積極的に聞き取ろうとする態度を養うために、I like スピーチとそれに連動したWho am I? クイズを行う。スピーチの際にしっかりと友達の話を読み、情報を得ている子が後のクイズで有利となるため、積極的に友達の話を読み聞こうとするだろう。そしてゲーム的活動の中で、聞き手と話し手が自分の考えを伝える事と、相手の考えを聞くことそれぞれの良さに気付くことを期待したい。

加えて、前単元や前時の表現を、適宜授業の始めに復習として取り入れていき、一年を通して継続的に表現に触れていけるよう、授業を構築していく。本時で学んだ表現も、次単元以降で復習していき、6年生開始時点で全員がある程度活用できるくらいの力が身につけている状態を目標としたい。

(3) 単元計画 (5時間完了)

時	目標と主な活動	評価			
		コ	慣	気	評価規準<方法>
1	相手に好きなものを尋ねる表現を知ろう。 ○デモンストレーション→Do you like~.に焦点をあてる。 ○英語で果物、動物、スポーツなどの言い方を知る。 (P.14,15) ○カードビンゴゲームをする。 ○キーワードゲームをする。 ○Let's Listen 2		○		・好きなものや嫌いなものを表す表現を聞いたと言ったりしている。<行動観察・振り返りカード>
2	友達に自分が好きなものについて聞いてみよう。 ○Let's Chant 2 Do you like apples? ○恐竜キーワードゲームをする。 ○友達の好き嫌いを予想して、インタビューゲームをする。 "Do you like~?" "Yes, I do./ No, I don't." ○次時に行うインタビューの内容と分担を決定する。		○		・相手に好きかどうかを尋ねる言い方に慣れ親しんでいる。<振り返りカード>
3 (本時)	Do you like~? を使って、どっちが人気かを予想して調べよう。 ○入れ替えチャンツをする ○デモンストレーション→インタビューの仕方を確認する。 ○自分たちで決めた課題について、インタビューをする。 "Do you like~?" "Yes, I do./ No, I don't." ○インタビューの結果を発表する。	○			・相手がそれを好きかどうかを尋ね合う会話で、学習した表現を正しく使っている<行動観察>
4	I like スピーチで、好きなものを伝え合おう。 ○デモンストレーション→ I like~.に焦点をあてる。 ○I like スピーチデモンストレーション。 ○I like ポスターを描く。 ○I like スピーチ練習。(小グループ) ○Who am I?クイズ(デモンストレーション)を行う。	○			・自分の好きなもの、嫌いなものを英語で表現しようとしている。<観察>
5	I like スピーチの内容から、だれのことなのかを考えよう。 ○Let's Chant 1 I like apples?(P.17) ○I like スピーチをする。 ○Who am I?クイズをする。	○			・友達のスピーチを聞き、得た情報から答えを導き出そうとしている。<行動観察・振り返りカード>

6. 本時の指導 (3/5時間)

(1) 本時の目標

- ・友達との会話から、好きなもの、そうでないものを聞きとることができる。
- ・相手がそれを好きかどうかを尋ね合う会話で、学習した表現を使って、積極的に会話しようとしている。

る。

(2) 準備物

教師用絵カード、マグネット、記録・集計用ワークシート、振り返りシート

(3) 授業構想

時間	児童の活動	指導者の活動	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶をする。 ○これまでに学習した表現の復習をする。 ・ Yes, I do. /No, I don't. ○本時の課題を確認する。 「Do you like~? を使って、どっちが人気かを予想して調べよう。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をする。(ALT) ・ウォーミングアップをしながら、復習として数名に行う。(ALT/HRT) ・ Do you like ~? ・本時の課題を提示する。(HRT) 	
7分	<ul style="list-style-type: none"> ○入れ替えチャンツを行う。 A: Do you like apples? B: Yes, I do. A: Do you like ice-cream? B: Yes, I do. A: Do you like lemons? B: Umm. No, I don't. ・ 単語をいろいろな単語に入れ替えて、AとBを交代しながら数回行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの単語に加え、本時のインタビューテーマに沿った単語を提示して練習する。(ALT) 	教師用絵カード
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○前時に決めた課題を確認し、インタビューのデモンストレーションを行う。 Ex) A: Hello, B. B: Hello, A. A: Do you like ドラえもん? B: Yes, I do. A: Oh, me too. (Check) Do you like 孫悟空? B: No, I don't. A: Really? (Check) Thank you. Good-bye. B: Good-bye. 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェスチャーを交えて、デモンストレーションを行う。(HRT/ALT) 	教師用絵カード
15分	<ul style="list-style-type: none"> ○決められた課題と分担に従ってインタビューを行う。 ○インタビューの結果を集計する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのように質問すれば分からないグループに対して、支援を行う。(HRT/ALT) 	ワークシート
8分	<ul style="list-style-type: none"> ○インタビューの結果を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結果報告の仕方を例示する。(HRT) 「私たちのグループでは、～と～でどっちが人気なのかを調べました。インタビューの結果、このクラスでは～の方が人気があることが分かりました。」 	ワークシート
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返りカードを記入する。 ・ 3つの視点で自己評価を行う。 ①積極的に会話できたか ②表現を正しく聞いたり、言ったりできるようになったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何人かの児童に発表させる。(HRT) 	振り返りシート

	<p>③授業の中で新しく気付いたことがあったか。 ・授業感想を記入する。 ○あいさつをする。</p>	<p>・本時の活動の中で良かったところを簡潔に称賛する。(HRT)</p>	
--	--	---------------------------------------	--

(4) 評価

- ・友達との会話から、好きなもの、そうでないものを聞きとることができた。
<振り返りカード・観察>
- ・相手がそれを好きかどうか尋ねる会話で、学習した表現を使って、積極的に会話しようとする事ができた。
<振り返りカード・観察>

(5) 板書計画

6 / 19

Do you like~? を使って、
 クラスで人気の~について調べよう。

○	Group 1	2	3	4	5	6	×												
<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 50px;"></div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> </table>												人	人	人	人	人	人	<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 50px;"></div>
人	人	人	人	人	人														
<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 50px;"></div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> <td style="width: 16.6%; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> </table>												人	人	人	人	人	人	
人	人	人	人	人	人														